

施設紹介

新潟県厚生連上越総合病院

脇坂 富男
和田 直己



外観 1



外観 2

施設の概要

本院は新潟県厚生連上越総合病院と称し新潟県厚生連関連病院 15 施設の 1 つです。新潟県の南方に位置する上越市にあり本年 4 月に上越市の関川西岸の商業集積地内に移転新築し、延べ面積は従来の約 3 倍の二万六千平方メートル、診療科は 16 診療科で病床数 199 床から 300 床に増え、急性期から慢性期医療まで対応できる従来より充実した病院に生まれ変わりました。

新病院では、防災ヘリポートの設置・ドクターカーの配備等により災害時の対応を強化し、高度救急医療に対応する体制を整えています。また虚血性疾患など血管性病変に対応するため脳神経外科（医師 2 名）、神経内科（医師 2 名）、循環器内科（医師 3 名）の充実を図りました。

少子化対策として周産期医療、不妊治療、新生児医療、小児救急医療にも充実を図っています。

放射線科

私達の所属する放射線科は、診療放射線技師 8 名、看護婦 1 名のスタッフで構成されております。放射線医療機器は一般撮影装置 2 台、CT 装置 1 台（16 列マルチ）MRI 装置 1 台（1.5T）、心臓血管撮影装置 1 台、頭腹部血管撮影装置 1 台、X 線透視装置 2 台、泌尿器撮影装置 1 台、乳房撮影装置 1 台（マンモトーム可能）、骨密度測定装置 1 台、ガンマカメラ 1 台、歯科撮影装置及び健診センター内に一般撮影装置、X 線透視装置、検診車各 1 台設置、配備されています。

また、医療情報システム HIS、RIS とともに富士通株式会社製となっています。ただし、心臓血管撮影室のサーバだけは Philips 社製を利用しています。



頭腹部血管造影室



心臓血管撮影室

血管撮影室

血管撮影室は循環器専用と多目的血管撮影用の 2 室あります。心臓血管撮影膝での装置は Philips 社製で Allura Xper FD10、循環器サーバシステムは Xcelera Cath を使用しています。スタッフは医師 2 名、診療放射線技師 1 名、看護婦 1 名、臨床工学技師 1 名、検査技師 1 名で構成され我々放射線技師

は7名でローテーションを行っています。画像は循環器サーバシステムに保存されクライアント端末は4台で画像データの参照及び各種計測ができます。4月から8月までの患者様取り扱い数は201名で、その内PCIの施行は35名、ペースメーカーに関する施行は21名、EPSを伴うアブレーション5名となっています。

頭腹部血管撮影装置は東芝製の Infinix Celeve で、スタッフは医師1名、診療放射線技師1名、看護婦2名で構成され心臓血管撮影装置同様に技師7名でローテーションを行って運用しています。画像はフィルム・CD-Rに落としフィルム画像（静止画）のみ院内サーバに転送している。4月から8月までの患者様取り扱い数は25名で、そのうち脳神経外科の関連患者は15名となっています。

おわりに

心臓血管撮影室においては、移転後から医師1名増員となり検査日が増えた為、時間外になることが少なくなり助かっています。また、計測等はクライアント端末で計測するため検査中に終了できるようになり、技師の負担が軽減しました。

また頭腹部血管造影室では、移転後から脳神経外科が新設となりましたが脳血管領域での症例数が少なく脳動脈瘤や溶解術等の血管内手術の症例は経験していません。また、循環器装置とは違い、独自のサーバを持たない為フィルム運用を行っております。動画はCD-Rでの観察や保存なので、今後の検討課題であり、早急の対策を願っております。

また、放射線技師の絶対的数が少なく多忙の毎日でしたが、スタッフ全員が力を合わせ技術・知識の向上に取り組んでおり、地域医療に貢献したいと考えています。



ドクターカー